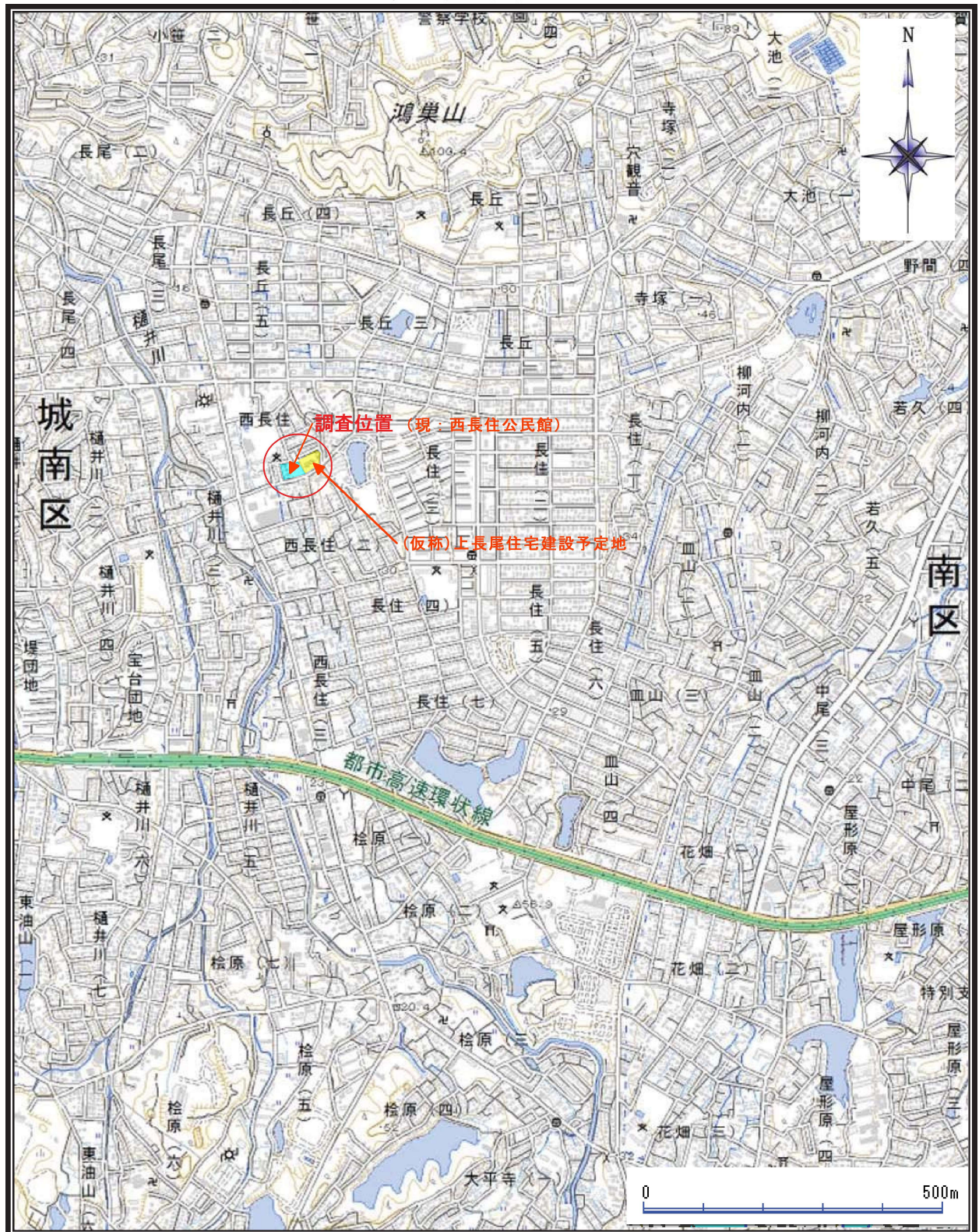


〈別添3〉

隣地地盤情報

(資料提供元：福岡市)

調査位置案内図



国土地理院 S=1:25,000 地形図「福岡」(福岡西南部)に一部加筆

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。

4. 調査・試験結果

4.1 ボーリング結果

今回実施したボーリング位置を図4.1.1に示し、以下に各孔の状況を概述する。



図-4.1.1 調査地点位置図

今回実施したボーリング地点の標高を測量の基準点KBM（標高H=0.00m）から水準測量により求めた、その結果を表4.1.1に示す。

表-4.1.1 ボーリング地点孔口標高一覧表

孔番	No. 1	No. 2
地盤高 (m)	1.370	1.102

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。

ボーリング柱状図

調 査 名 西長住公民館・老人いこいの家複合施設改築工事地質調査業務委託

[illegible]

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 1		調査位置		福岡市南区西長住一丁目319番1						北 緯 33° 33' 3.4"								
発 注 機 関	福岡市財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課				調査期間		平成 30年 10月 29日 ~ 30年 10月 30日				東 経 130° 23' 26.8"								
調査業者名	西日本地質防災株式会社 電話(092-566-8022)		主任技師		藤丸靖		現代 場 代 理 人		藤丸靖 コ 鑑 定 者		ア 藤丸靖 ボーリング 責 任 者		山田孝弘						
孔 口 標 高	1.370m	角			方			地盤 勾配	水平 0° 		使用 機種	試 錐 機		Y S O - 1		ハンマー 落下用具		半自動落下型	
総掘進長	13.22m	度			向			鉛 直 90° 		エンジン		ヤンマー製 (NFD-9型)		ポ ンプ		G P - 5			

標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色	相対密度	相対稠度	記号	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試験結果		試料採取		室内試験(月日)	掘進
										深さ(m)	10cmごとの打撃回数	打撃回数／貫入量(cm)	N値	深さ(m)	試験名および結果	深さ(m)	試料採取番号	採取方法				
																			0	10		
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	事														
1				盛土	灰〜暗褐色		中ぐらい	造成時の埋土・盛土 アスファルト・コンクリート片を含む礫質土。		1.35	23	3	3	29	29							
2	-0.33	1.70	1.70	砂質粘土	暗灰		極軟	旧耕作土（水田の粘土） 砂を少し含む。		1.45												
3	-1.23	0.90	2.60	粘土	黄褐色		中位〜硬い	白色〜黄褐色の粘土を主体とし、 石英の細粒砂を含む。 指圧にて凹む。		2.15	1	30	1	30	1							
4				粘土	黄褐色		中位〜硬い	白色〜黄褐色の粘土を主体とし、 石英の細粒砂を含む。 指圧にて凹む。		2.45												
5	-3.53	2.30	4.90	粘土混り粗中砂	灰		緩い	石英の砂を主体とし、粘土を混じえる。		3.15	2	2	3	7	7							
6	-4.63	1.10	6.00	砂混り粘土	褐色		硬い	褐色の粘土を主とする褐色化の著しいマサ土。		3.45												
7	-4.98	0.35	6.35	強風化花崗岩	褐色		中ぐらい〜密な	6.35〜10.00m：強風化花崗岩 風化により、軟質化する。 指圧にて容易に崩れる。 シルト質砂状を示す。 長石、黒雲母は、かなり粘土化する。		4.15	2	3	3	8	8							
8				強風化花崗岩	褐色		中ぐらい〜密な	6.35〜10.00m：強風化花崗岩 風化により、軟質化する。 指圧にて容易に崩れる。 シルト質砂状を示す。 長石、黒雲母は、かなり粘土化する。		4.45												
9				強風化花崗岩	褐色		中ぐらい〜密な	6.35〜10.00m：強風化花崗岩 風化により、軟質化する。 指圧にて容易に崩れる。 シルト質砂状を示す。 長石、黒雲母は、かなり粘土化する。		5.15	2	4	2	8	8							
10	-8.63	3.65	10.00	風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		5.45												
11				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		6.15	1	2	6	9	9							
12				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		6.45												
13	-11.85	3.23	13.22	風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		7.15	7	8	10	25	25							
14				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		7.45												
15				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		8.15	10	10	11	31	31							
16				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		8.45												
17				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		9.15	10	12	15	37	37							
18				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		9.45												
19				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		10.15	20	21	9	50	63							
20				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		10.39												
21				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		11.15	23	24	3	50	71							
22				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		11.36												
23				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		12.15	19	20	11	50	60							
24				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		12.40												
25				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		13.10	41	9	2	50	125							
26				風化花崗岩	褐色		非常に密な	10.00〜13.00m：風化花崗岩 N値50以上を示す。 長石、黒雲母は、少し粘土化し、 全体に軟質脆弱化する。		13.22												

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があり、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。

ボーリング柱状図

調 査 名 西長住公民館・老人いこいの家複合施設改築工事地質調査業務委託

[illegible]

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 2		調査位置		福岡市南区西長住一丁目319番1							北緯		33° 33' 3.4"									
発注機関	福岡市財政局 アセットマネジメント推進部 施設建設課				調査期間		平成 30年 10月 31日 ~ 30年 11月 2日					東経		130° 23' 25.8"									
調査業者名	西日本地質防災株式会社 電話 (092-566-8022)		主任技師		藤丸 靖		現代理人		藤丸 靖		コ鑑 定 者		藤丸 靖		ボーリング責任者		山田孝弘						
孔口標高	1.102m	角				方				地盤勾配				使用機種		試錐機		YSO-1		ハンマー落下用具		半自動落下型	
総掘進長	14.33m	度		下 0°		向				エンジン		ヤンマー製 (NFD-9型)					ポンプ		GP-5				

[illegible]

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります。現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。